日聞
伯國聖市マエストロ・カルチン街一六九（ヴエルダイロ得一五八）
發行所日伯新聞社
本紙定價年拂ミル
外國郵稅共百ミル

Sr. Kobayashi
R. Galvão Bueno, 407

砲艦爆擊事件

我が朝野を擧げ陳謝
日米の危機遂に去る
兩國關係は却つて好轉か

（華府十四日加藤特派員發）ハル國務長官は十五日齊藤大使との會見に際し、ル大統領の覺書に基きパネイ號事件に對する米國の態度を明にしたが、日本官邊がこれを冷靜に迎へ且つ覺書の趣意の大體を受諾したとの東京電報は米國上院に好感を以て迎へられ、十四日の夕刊は一齊に大見出しで書き立てゝゐる、今回の事件に對し日本側は速に誠意を披瀝し米艦遭難者に對しても出來る限りの救援に當つてゐること、出先官憲の武士的態度や日米關係を惡化させまいとの日本朝野を擧げて苦慮して居る有樣など米國官邊でも深く諒としてゐる模樣である、最早や緊張狀態を去つたと見て良く、今後の事態如何により日米關係は却つて以前に增し良好となる氣運すら觀取される

【東京十五日同盟】米國砲艦パネイ號爆沈事件及び英國砲艦レディバード號砲擊事件に關する外交措置に關し外務省では十四日午後十時半左の如く發表した

米國砲艦パネイ號及び商船三菱爆沈事件に關しては十二月十三日廣田外務大臣は取敢へず在京グルー米國大使を往訪し、帝國政府の遺憾及び陳謝の意を表し同時に在米齋藤大使に同樣の措置を採るよう電訓し、更に十四日公文を以てグルー大使宛帝國政府陳謝の意を表明せり、他方英國砲艦レディバード號が蕪湖に於て帝國軍により銃砲擊せられたる事件に關しては、廣田外務大臣は取敢へず十三日午後在京クレーギー英大使を往訪し、この不幸なる事件の發生に對し帝國政府を代表し深甚なる遺憾の意を表明せるが、更に十四日右砲艦の外英砲艦ビーは蕪湖にて帝國政府を代表し正式陳謝するところありたり

故意に非ず
大本營發表

【東京十五日同盟】大本營海軍報道部は十四日夜米國軍艦パネイ及び米國商船並に英國艦船爆擊事件經緯を公表、右爆擊は我が方の故意に出でたるものに非ざる旨を述べ、これが善後處置に關しては万遺憾なきを期してゐる

米國々務省
損害賠償要求

【華府十四日同盟】米國々務省はパネイ號事件につき十三表した日日本政府へ十分な損害賠償を要求する旨の公式通報を發し、グルー駐日大使は既に同日夜廣田外相へ手交したと發

英米兩國宛外相公文
不祥事件に對し陳謝の意表明

【東京十五日同盟】グルー米國大使宛廣田外相公文書倫を以て啓上致し候、陳者貴國海軍砲艦パネイ號及びスタンダード會社所屬汽船三菱は南京上流約二十六哩の揚子江上に於て本月十二日帝國海軍飛行機の爆擊を蒙り沈沒せしめられたる事件に就ては取敢へず本大臣より事件に對し帝國政府の陳謝を米國政府に傳達方申入れし次第に有之候處その後本件に關し出先官憲より接受せる報道によれば支那軍隊南京を脱出し汽船にて揚子江上流に向ひたりとの情報に接したる帝國海軍航空隊はこれを追擊して前記地點に至りこれ等艦船を發見したるところ機上よりの視認狀況良好ならざりしため爆擊に當り相當低高度まで降下したるも何ら米國艦船たるの標識を認識し得ざりしためパネイ及びスタンダード會社所屬船をもつて脱走支那兵輸送に從事する支那汽船なりと誤信しこれに爆擊を加へて遂に沈沒に至らしめたること判明致し候、これによつて見るに本件は全く過誤に基きて發生したる事件なること明かなるも、米國軍艦及び汽船に損害を與へその乘員に死傷者を生ぜしむるに至りたるは帝國政府の深く遺憾とするところにしてこゝに重ねて閣下に向ひ敬意を表し候

【東京十五日同盟】クレーギー英國大使宛廣田外相公文書倫を以て啓上致し候、陳者本月十二日蕪湖及び南京方面に於て貴國軍艦レディバード及びクリケット及びスカラツプが帝國軍より過て帝國政府を代表し正式陳謝するところありたり

故意に非ず
大本營發表

【東京十五日同盟】大本營海軍報道部は十四日夜米國軍艦パネイ及び米國商船並に英國艦船爆擊事件經緯を公表、右爆擊は我が方の故意に出でたるものに非ざる旨を述べ、これが善後處置に關しては万遺憾なきを期してゐる

米國々務省
損害賠償要求

【華府十四日同盟】米國々務省はパネイ號事件につき十三表した日日本政府へ十分な損害賠償を要求する旨の公式通報を發し、グルー駐日大使は既に同日夜廣田外相へ手交したと發

對日强硬も實行難
輿論激昂すれど政府乘らず

【倫敦十四日UP】昨日の英國外務省首腦と米國務省との間には頻繁な電話交換され緊張の色を見せたが、仄聞するところ英米兩國の對日抗議は合同の形式は採らずとも大體同趣旨なるべしとの意見有力である、英國の輿論は英外務省の愼重なる態度に拘らず日支事變始まつて以來の激昂振りでニュース・クロニクルなど相當極論を吐いてゐるが、デーリエキスプレス紙は英國側は目下對日强硬に出る餘裕も準備もなし、艦隊による英米共同動作など望むべくもない、と論じてゐる、各紙の社說を要約すれば次の通り

デーリー・ニュース――我々は冷靜な態度を持した方がよい

アイダホ・ステーツマン――戰爭をする程の事件ではない

フエニツクス・アリゾナ――戰爭を斷ずるは尙早である

クロニクル・フランシスコ――陳謝だけでは不充分である

【紐育十四日同盟】パネイ號事件に關しては各紙共大々的に報道してゐるが、事件と共に日本政府の陳謝が掲載されたので輿論は比較的冷靜であり、大體英米側ではこの際思ひ切つて兩國の極東に於ける利權を一時斷念、極東から引揚げ戰爭に捲込まれることを回避すべしとの意見有力である、英國の輿論は英外務省の愼重なる態度に拘らず日支事變始まつて以來の激昂振りでニュース・クロニクルなど相當極論を吐いてゐるが、デーリエキスプレス紙は英國側は目下對日强硬に出る餘裕も準備もなし、艦隊による英米共同動作など望むべくもない、と論じてゐる

戰爭には成らぬ！
冷靜な米國の輿論

米國側諒解
事件近く落着か

【華府十四日日】駐支ジョンソン米大使の報告によればパネイ號遭難者は伊國記者サンドリニ並に在蕪湖商人エンスミンガーの即死二名外に八名重傷、目下日本驅逐艦二隻、飛行機二機によつて應急救助に努めてゐる、一方米國官邊では日本側の即刻陳謝で米政府に好感を與へたゝめ事件は近々落着するものと見てゐる

外務省緊張

【東京十四日ハーバス】外務省令を以て國際關係を優ける如き一切の記事差止め方布告された

廣東廣西を地盤とする
白宋兩巨頭の重大動向
南京沒落後の要人の行衛

【上海十五日同盟】白崇禧は事變勃發と同時に南京に乘込み大本營の抗日作戰指導に當つてゐたが、上海戰線の敗戰に續いて蘇州の內部的動搖に心中苛立からぬものあり、蔣介石の南京脱出前既に南京を離れ漢口經由廣西南寧に歸還、再び大廣西主義に逆戻りし目下南寧にあつて十二ケ師十萬の廣西軍新編成に奔走中といはれる、又上海包圍陣完成後密かに上海を離れた宋子文は香港、廣東を根據として經濟的勢力の扶植に暗躍中である、白崇禧、宋子文合作の氣運は今のところ何ら具體的には表面化してゐないが、兩廣を地盤とする白宋兩巨頭の動向は同地方の密接なる對英關係に鑑み今後の推移を下する指標として注目さる

天晴れ、盟邦伊太利
自國新聞記者の遭難も不問
我行動を善意に解釋

【羅馬十四日同盟】伊太利新聞界はパネイ號事件をもつて遺憾な事件だが、戰爭に當然隨伴する事故と見てゐる、ムソリーニ首相の機關紙ポポロ・ディタリア紙はパネイ號は日本飛行機に發砲した

との記事を掲げ、又パネイ號上にあつたコリエーレ・デラセラ紙特派員バルチニ氏もパネイ號の發砲を認め總じて日本軍の行動を善意に解釋してゐる

【羅馬十四日ハーバス】パネイ號で不幸遭難死職した伊太利人新聞記者サンドロ・サンドリニ氏に關しては、伊國新聞は何ら攻擊がましい記事は一切掲載せず單に日本空軍の不幸な過失だと片付け、日本側はこれに對し深甚なる遺憾の意を表したとしてゐる

サンドリニ氏はラスタンパ特派記者で嘗て伊エ戰爭又スペイン內亂にも從軍した敏腕記者で未亡人と五人の遺兒がある

なほパネイ號には同じく伊紙記者バルチニ氏及び伊國領事も同乘してゐたが、兩氏共無事だつた

【倫敦十四日ロイテル】イデン外相は明日の議會に於て英砲艦砲擊事件に對する抗議文を發表の豫定だが、單に事件再發せぬよう强硬な抗議をするに止りそれ以上の手段には出ぬ模樣

英國も冷靜

戰鬪のどさくさで
米艦を沈めたのは殘念
女學生連、米大使を訪問

【東京十五日同盟】米艦パネイ號撃沈事件で我政府當局及び海軍始め全國民も亦深く遺憾の意を表してゐる折柄、十五日午前十一時半麗しいお孃さん達が麻生のアメリカ大使館にグルー大使を訪れて日本女性の氣持をどうぞお國に傳へて下さいと、眞摯な大和撫子の眞心にグルー大使を感激させた、この女性達は文化學院の北澤洋子、高野百合子、眞野君子、遠山綠、濱地百合子、金子秀子、中川政子さんの七名、心よく大使館三階の居室に招じたグルー大使に御願ひします

と述べれば大使もこの眞面目な女學生達の申出に痛く感激して頻を輝かしながら「有難う、有難う」と感謝の辭を連發

皆樣の眞心には本當に心を打たれました、誓つてその御心を本國の人々にお傳へ致します

と堅い握手を交して別れた

遭難米人に見舞金

【東京十五日同盟】米砲艦パネイ號事件について我が國は居留民に得意の英語でパネイ號事件のために日米兩國間に感情的齟齬があつてはならぬと思ひます、戰鬪のどさくさで仲のよいアメリカ軍艦を沈めたことは本當に殘念で、乘つてゐた人にもアメリカの人達にも日本女性として眞に申譯ないと思つてゐます、私達全女學生のこの氣持を掬んでどうぞ御諒解下さるやう御願ひします

と述べれば大使もこの眞面目な女學生達の申出に痛く感激して頻を輝かしながら「有難う、有難う」と感謝の辭を連發

皆樣の眞心には本當に心を打たれました、誓つてその御心を本國の人々にお傳へ致します

と堅い握手を交して別れた

南京攻略戰に
敵の死傷七萬

【上海十五日同盟】我軍は南京攻略後城內外に於て捕捉、殲滅せる敵兵は大野、野田、助川、片桐等の北方より進擊した各部隊のみにても一萬を下らず、總數は未だ詳かでないが、少くも六、七萬に達するものと推算され、その他無數の戰利品を鹵獲した

敵の空軍根據地
南昌を空襲
敵二十八機を爆擊粉碎

【上海十四日同盟】海軍報道部發表、海軍航空隊は十四日午後長驅敵の空軍根據地たる南昌を空襲、新橋飛行場に待機中の敵爆擊機約四十機中二十八機を爆擊粉碎せしめ、なほ敵數十機と空中戰鬪の結果敵の七機を撃墜せり

【上海十四日同盟】我が海軍機は十四日午後安慶上空に現れ同地飛行場及び軍事施設に巨彈を浴びせた

【香港十四日同盟】海軍航空隊は十四日廣九線及び粵漢線各地に痛烈な爆擊を行つた

我機が印した
最初の車輪

大校場飛行場一番乘

【〇〇發十四日】陸軍神崎部隊の柿本伍長機は十四日朝〇〇基地を離陸、同九時半南京要塞大校場飛行場に着陸、我が軍用機として最初の車輪を印した

長江四百キロ
航行の安全確保

【上海十五日同盟】揚子江左岸に於ける永野、山田部隊の江浦、浦口一帶占據と長津、足達部隊の揚州一帶の殘敵掃蕩により揚子江口より蕪湖に至る四百キロの航行の安全は確保された

廣東沒落後の要人の行衛

【上海十五日同盟】白崇禧は事變勃發と同時に南京に乘込み大本營の抗日作戰指導に當つてゐたが、上海戰線の敗戰に續いて蘇州の內部的動搖に心中苛立からぬものあり、蔣介石の南京脱出前既に南京を離れ漢口經由廣西南寧に歸還、再び大廣西主義に逆戻りし目下南寧にあつて十二ケ師十萬の廣西軍新編成に奔走中といはれる、又上海包圍陣完成後密かに上海を離れた宋子文は香港、廣東を根據として經濟的勢力の扶植に暗躍中である、白崇禧、宋子文合作の氣運は今のところ何ら具體的には表面化してゐないが、兩廣を地盤とする白宋兩巨頭の動向は同地方の密接なる對英關係に鑑み今後の推移を下する指標として注目さる

靜に眠る英靈に
南京陷落の喜を報告
感涙に咽ぶ靖國神社參拜者

【東京十五日同盟】國を擧げての感激に明けた南京陷落第三日の十五日は雲一つなく晴れた爽かな奉祝日和だ、この朝九段靖國神社では現地の陸海軍部隊南京入城式と相呼應して午前八時から今次事變戰歿者英靈を祀る假殿前で南京陷落報告英靈祭を執行、終つて同九時から賀茂宮司以下職員一同奉侍の下に杉山陸相、米內海相、在京陸海軍大將、在京各部隊代表者、陸海軍代表部隊等多數參列して南京陷落報告並に國威宣揚祈願祭を行ひ、靜かに眠る護國の英靈に對して南京陷落の喜びを報告した、續いて社前には參拜者が後を絕たず各種團體の旗行列が次から次と押掛けて心からなる奉祝と感激の祈願をなした

ソ聯肅淸の犧牲
七百人餘

【モスコー十四日同盟】AP通信社モスコー支局十四日の報道によれば最近二十一名のソヴエト市民が肅淸工作の犧牲となり一括死刑を宣告された、犧牲者は十月中四百二十二名、十一月中は二百五十二名、十二月に入つてから既に四十八名にも達したといはれる

我が精鋭海軍
南京入城式

【上海十四日同盟】首都南京の表玄關揚子江を制扼した我が〇〇艦隊では明十五日長谷川長官を迎へ、國府海軍部前の廣場で盛大なる入城式を行ふ豫定である

カーザ東山
CASA TOZAN, LTDA.
Praça Mauá, 25 -- C. Postal, 911 SANTOS
Phones: 2105 e 2106 -- End. Teleg: "TOZAN"

東山銀行部
伯貨定期預金 一ケ年六分

サンパウロ事務所
Rua Florencio de Abreu, Ns. 74/76
Telephones: 2-1685 -- 2-2981
取次所
Rua Conde do Pinhal. 120 - Tel. 2-3706
Caixa Postal, 528 -- SÃO PAULO -- End. Teleg.: "TOZAN"

リンス事務所
Av. Voluntario Rosalino Silva, 147
Caixa Postal, 11 -- LINS
Phone 240 - End. Teleg: "TOZAN"

＝爲替＝（十二月十五日）
伯日 五$一五〇
伯米 一七$六〇〇
伯英 八八$〇〇〇

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(The Yokohama Specie Bank, Ltd.)
Rua da Candalaria N.º 23
Caixa Postal, 380 - Rio de Janeiro
切り取り手紙へ
⊙鄕里送金
新令に基いて御申込に從ひ申請の上許可を得て御取扱ひ致します、法令によりまして唯今の處送金金額は一ケ月一人につき二コント以內しか出來ません、送金は無手數料で御指圖通り御取計ひ致します
⊙日本貨預金
當行內地各店の定期預金又は特別當座預金とせらるゝため御送金なさる場合は前項に準じて御取扱ひ致します、定期預金利息は現在年三分三厘の割であります
當行各店發行圓貨其他の預金證書特別當座預金等は期日可成好い相場にて御買取伯貨にて御支拂ひ致します
⊙伯貨預金
定期預金六ケ月以上利率當分年三分五厘の割であります、外に當座預金、特別當座預金等御便宜御取扱ひ申上げます
横濱正金銀行
リオ・デ・ジヤネイロ支店

健康增進に
豫防に アー・ゼー 治療に
老いも…若きも…健康者も…病者も
成功への近道は アー・ゼー の常用にあり
◈ 御求めは本社出張員又は各地藥店へ ◈
日伯社營業部

英國の態度如何

民國臨時政府樹立さる

北支の戰火愈まるや天津、組織され一般民衆の安寧福祉を圖るための自治機關として着々實績を擧げて來たが、一昨十四日卽ち國民政府の首都南京陥落の翌日遂に北京に中華民國臨時政府樹立された、組織式典において湯代表によつて讀み上げられた宣言文によれば、臨時政府は國民黨の一黨政治を一掃し民衆本位の政治を復活するを本旨とし、共產主義を絶對に排擊して東亞の道義發揚のため友邦との致睦を圖りつゝ、內には產業を開發して一般民衆の地位向上に資し、人材登庸の途を拓いて有爲の士をして相携へて新政府の發展强化を圖るといふのである、その趣旨方法とも悉く我が國の意圖と一致してをり從つて新政權の强化によつて北支一帶の明朗化は期して俟つべきものあるが、それは又日滿兩國の絶えざる指導誘掖によつてのみ達せらるべきもので我が國の責任の重且大なるは今更改々繰返して云ふまでもないことである

北支に新政權の樹立さるべきことは事變發生當時よりの既定の事實であり、中央軍の潰走と前後して日滿兩國では夫れ〳〵後圖を策してをり殊に產業の開發については具體的立案に從つて着々實行されつゝあつたのである、天然資源に富む滿洲北支が工業日本と一體となり有無相通ずることはこれら三國の民生に及ぼす幸福寔に測り知るべからざるものあると同時に、北支を除く支那民衆が之によつて日本の實力を知り日本の援助によつてのみその幸福と向上發展とを所期し得る所以を了解するならば、民衆の犧牲において驚利を貪りつゝあつた國民政府以下軍閥政治の非を曉り、或は北支新政權に合流の機が意外に早く促進されるかも知れない

さあれ今次事變の善後策を講ずるに當り最も留意さるべきは英米佛蘇等關係列國の態度である、これら諸國は過去數十年に亘つて支那に利權を漁り或はこれを跳梁として極東にその勢力を扶植せんと試みつゝあつたもので、殊に國民政府を輔絡して穩多の權益を獲、今後も同一手段を以て南中支一帶の經濟的覇權を擅らんと劃策中の英國、およびその扶植を策して來た蘇聯が今後如何なる態度に出でんとするかは最も關心を有たねばならぬところである、首都を放棄した國民政府首腦部は今南昌に在つて捲土重來首都奪還の準備ありと豪語してをる模樣であるが、實質的に全く地方政權と墮した國民政府をして依然斯かる負け惜みを言はしめ且つこれを宣傳しをるは云ふまでもなくイギリスである、恐らくイギリスの肚としては將或はその腹臣をして依然支那中央政權としての形態を保ちたゐ之によつて既得權益を保持しようとするにあらうが、すでに事敗に至つてはこれを繼續する術はない、米砲艦擊沈事件をその强力な通信網によつて彼が現在採り得る手段は何處までも蔣政權を後援して日本に稍付くか、蔣政權を沒落に任せ日本の諒解によつて新政權に賴り既得權益の可及的維持に努めるか二途その一を撰ぶ外に策はないと考へられる、しかも前者を採るには膝元の歐洲政情が餘りにも危き硬策の成行如何によつて決せらるものと見られる、米艦擊沈問題がどう落着するか今のところ豫斷を許さないが、極東事態の滿足なる收拾を冀ふ上からその無事解決を祈つてやまない

天皇陛下の萬歲奉唱

畏し、大內山に木靈す

南京陥落に彌勝る民草の赤誠

【東京十五日同盟】南京陥落に國を擧げての感激と感謝の熱誠は高く輝かしい大御稜威に對し奉る赤誠となり、十四日の帝都は旗の嵐となつて灯の海のよめきは大元帥陛下の萬歲奉唱に愈よ高潮するのだつた朝來旗行列に埋められた二重橋前廣場は夕闇と共に提灯行列の大行進に灯の海の限りなき潮流と化し馬場先門から、大手前から都下學生、青年團、在鄉軍人、町會、實業團體等々行進曲勇ましく行進しかない、沸れ承はるに提灯も大元帥陛下には東亞平和の前途猶遠きを思召され、又皇軍將兵の上を思召され喜びのこの日も宮中では御慶祝の御催しなど一切あらせられなかつたが二重橋の大元帥陛下萬歲の奉唱は大內山に木靈し終日大奧にまで達し、市民は更に決心を深め心から緊張するのであつた

られて御滿悅の御樣子に拜された御由にて、この夜四大節當夜點ぜられる二重橋の櫓も久方振りに明々と點ぜられ慶祝の輝きは大內山に漲り御車寄せ近くには思召を體して宮內官が提灯を振つて市民の赤誠に答へさせられるなど、市民の感激は愈よ深く前途猶遠い最後の目的に向つて市民は更に決心を深め心から緊張するのであつた

北支新政權の生誕

全支那に歡呼の嵐

山東治安維持會も合流か

【新京十四日同盟】北支新政權設立の報に一度傳はるや全國擧げて慶祝の意を表してゐる

【德州十五日同盟】新政權の樹立、中華民國臨時政府の誕生の報に北山東省民衆は南京政府の浚落と黨軍聞搏取からの解放に歡呼の聲を擧げて住民の九割が歸還し昔の殷賑を取戻してゐる、德州では早くも雨々の辻に南京陥落、黨政府浚落、中華臨時政府誕生のビラが貼出され十四日午後二時から國民代議院で治安維持會代表會長、城內外附近村長など參集、新政權の支持を警ある

一、內治政策　國民黨の一黨專政が示せる當時の弊を一掃し、眞に支那民衆の總意に立脚せる支那民族の幸福のための政治を行ふ

一、經濟政策　農民本位の農村對策を確立し併せて資源產業の開發に努め新政權の向上を計る

一、東亞政策　東亞道義たる民族協和の指針を基調として隣邦との友誼を厚ふし眞の親善提携を計る

一、對外政策　從前政府が負へる對外義務にして既に國民に對し公にされたる債務

同團結の氣運急激に濃化し、新政權の一翼に參加し積極的に明朗山東の實現に向ふ空氣が强くなりつゝある

民衆の總意に基く施政方針大綱

【北京十四日同盟】杏仁堂にて組織式典を擧行し十四日成立した中華民國臨時政府は卽日政務を開始したが、左の如き施政大綱に基き內外諸般の施政整備に努力する方針である

その他の義務はこれに代つて一切その責任に任じ、不當に諸外國の權益を侵犯することなし

一、防共政策　容共政策を絶對に排擊し進んで防共諸國と協力し、東亞本來の平和を確保する

四萬六千噸の巨艦

日本で極秘建造中

時節柄、眉睡物の英紙報道

【倫敦十五日AB】「太平洋の戰火」と題したスター紙は東京特電として次の如きセンセーショナルなニュースを掲げた、卽ち

日本政府は今や太平洋上に於て大海戰を覺悟、全國工廠、造船所を總動員晝夜兼行で巨艦を建造してゐる、最近十六吋砲、特別高射砲裝備の四萬六千噸級の超々弩級戰艦三隻を秘密裡に建造中で英國は近く太平洋上で遙かに日本の下位に甘んじねばならぬ譯で、現在の英國戰艦中で之に對抗出來るものはフード號のみ、之も總噸數こそ四萬六千噸だが備砲は十二吋で遙に劣勢であるから、英國は果して之が對策があるか、國際政局に現在の如く緊張したことは未曾有である

遠く諸威から感激の献金

日本赤十字社宛

【神戶十五日同盟】皇軍の對支行動に絶讚を捧げて遠く諸威から神戶市播磨町十七日本產業汽船を經て日本赤十字社

松井大將夫人となり活躍

篤志看護婦

【東京十五日同盟】上海方面最高指揮官松井石根大將夫人文子さんは篤志看護婦を志願許可されたので、十四日午後白衣の制服姿も甲斐甲斐しく渋谷の赤十字病院にて傷ける勇士達の世話に、涙ぐましい率仕をしてゐる

政、民大同團結か

革命的大政黨結成の氣運

【東京十五日同盟】先般來から民政、政友兩黨の一部、舊昭和會系の一部などでは寄々革新的大政黨結成が劃策されてをり、政民兩黨有志から成る常盤會にも兩黨の大同團結論を有力に唱へられてゐる折柄でもあるから、頭山翁の提唱はこれらの運動に拍車を掛ける結果となるものと見られ注目されるに至つた

御前會議を開き對支根本策決定

【東京十五日同盟】政府と大本營側との聯絡打合せ會議は前日に引き續き十四日午後首相官邸に開催、南京陥落後の帝國の對支根本方針に關し、各方面よりの詳細なる情報を基礎として具體的審議を進めたが、十五日正午より重ねて

第四回目の會合を行つた、これを以つて今後の對支根本策の大綱決定を見るので、政府は近く議會に於て御前會議を奏請、愈々東亞安定政策としての不拔の方策を樹立することゝなつた

對日共同防衛案

英國議會で問題

【倫敦十四日ロイテル】昨日の議會に於てヘンダーソン代議士はイデン外相に對しブラッセル會議の支那共同防衛案の失敗に鑑み、英國政府は極東諸問委員會召集を提案する意志はないかと質問、イデン外相は之に對し

英政府にはかゝる意向は毛頭ない

と同答、フレッチャー大佐は和蘭政府とは極東における英蘭兩國共同防衛には何らか諒解があるか

と質問、之に對してもイデン外相は

何も申上げる材料がない

旨答へた、なほマクマレイ氏はチェンバレン首相に對し現在聯盟に留まる强國は佛蘭兩國に過ぎないが、それなら寧ろ聯盟を解散、之に代る各列强を集めた新聯盟を作り、その第一案件として戰爭の原因を減ずるため資源問題の解決を圖るべきではないか

と勸告、チェンバレン首相はそんなことは聯盟の事業ではないと一蹴した

伊太利の……

愛蘭自由國エチオピア併合承認

國際政局に重大影響

【ダブリン十四日同盟】アイルランド自由國首相バレラ氏は十四日議會に於て議員の質問に答へ、自由國政府は伊太利のエチオピア併合を承認する意向なる旨左の如く言明した

アイルランド自由國政府は近く伊太利のエチオピア併合を承認し羅馬駐劄公使を任命する筈である、公使の信任狀の宛名は伊太利國王兼エチオピア皇帝とする豫定である

なほスペイン駐劄のアイルランド公使はバレンシア政府宛任命したのであるが、同公使は目下フランコ政權との外交的接觸を保つてゐる、英帝國の一員でありながらも聯盟國たる自由國政府が本國及び聯盟の方針に反し伊太利のエチオピア併合を承認すれば國際的に重大問題を惹起すると豫想される

在支邦人への貸付

當分資金返還延期

【東京十五日同盟】政府貸付金處理委員會は十七日大藏省に開催、下記議案を審議決定する筈

支那居留民に對する貸付金は本年度中に三十六萬圓程度の資金返還される豫定なるも今般の事件に鑑み特に當分延期することゝ

KANAKAO S/A

中尾肥料店改め

御送金の節は銀行手形若くはバレーポスタルにて御願ひ致します最も商取引實迅速です、コンパロールは商取引上不便で時間をとり發送が遅れます

Caixa Postal, 2186 - Tel. 8-2587

Rua Butantan, 2 - S. Paulo

サンパウロ郡發送値段倉庫渡しは割引あり

硫酸アルミニウム(特製品)	同	同	同
硫酸アルゴン(工場用)	同	同	同
燐酸アンモニア	同	同	同
燐酸石灰	同	同	同
加里	同	同	同
硫酸加里	同	同	同
硝酸加里	同	同	同
硝酸ソーダ	同	同	同
硝酸ソーダ	同	同	同
硝酸ソーダ

輸出の順調な増加で財政經濟狀態は好轉

大統領、外國記者に自賛

十三日のフイナンシヤル・タイムスはそのリオ通信員が伯國現下の財政經濟狀勢并に之に對する政府の政策に關するゼツリオ大統領との一問一答を掲載した、之においてゼツリオ大統領は大體樂觀的應答をなし新政權を自賛してをるが墨十四日の倫敦各紙は之に取材して論評を試み、大統領の言ふ如く伯國の財政經濟狀態は現在特に窮迫してをらないに拘らず外債償還を停止し更に低利且つ長期の借替公債發行を企圖するとは餘りに虫がよすぎる、資本家側はすでにオズワルド協定において相當の犠牲を忍んで來てゐるではないか、と可なり强硬に不滿の意を表明してをる點は注目に値する、一問一答の大樣左の通り

**先づ財政并に經濟上に不安なきやとの問に對し、九三〇年の政變以來隨分苦境に陥つたが漸次難關を切り拔けて來た、産業方面も順調に發展し、農産物は九三〇年度の千五百七十五萬八千トンより九三六年度には千七百七十萬トンに增加、海外貿易も七百十五萬五千トンより七百五十七萬六千トンに增してゐるが何れも政府の政策その宜しきを得たことを實證するもので、その外製造品、鑛産品等も右に準ずる增額を示してゐるといひ財政狀態については豫算が漸次均衡に近づいて來たのを見ても改善の程が判るとし、右は收入豫算の成績向上せると支出豫算の節約に留意せるためで、即ち九三〇年度に八十三萬二千コントのものが九三四年度には二十八萬八千コントとなり九三五年度には十四萬九千コント、九三六年度は九萬八千コントに減じてゐる珈琲政策如何の問に對しては新政策は從來輸出品に課せられた重課の撤廢が主眼であつて之による內政的困難の對策に就ては目下各生産州大藏長官を招集して折角攻究中であるが要するに海外市場における伯國珈琲を他國産珈琲と同等の地位におかなくてはならない棉花鑛産物等に對し今後益々生産勵奬の意ありやとの問に對しては、大統領は數字を擧げて說明、即ち珈琲單一作より多角的に變遷しとれを輸出について見るに、九三〇年度は輸出品において珈琲は量において六割三分に達してゐたが九三六年度に於ては前者二割五分、後者四割五分并に四割一分となつてゐる、從つて珈琲外の輸出品は種類、數量共に著しい增加を示してゐるといひ、輸入には何ら制限を設けてゐない點を說明、次いで英國

赤字を見た伯國農業は

珈琲一作より多

ものが九

悩みの青田貸！日棉（プラスコット）遂に斷念か

各工場も賃貸の計畫

既報、日本政府の資金統制及び爲替管理のため本社よりの送金不能から資金難に陥つたプラスコットでは棉作者に對する青田貸資金を何んとかして生み出さうと必死の

足搔きを續けてゐたが

大藏省の資金統制方針著しく强化で頼む正金が爲替銀行たるだけその干渉殊に甚しく大藏省の許可したる爲替勘定以外貸付は一切出來ぬことになり日伯棉花としては事業經營に絶對必要なる資金を得るにはエキスポートにより資金を得るより他に途なくしかも出廻時期に當む實棉代を支拂つては相當多額の爲替契約をせねば役に立たない狀態である、いま今日までの經緯を見ると

輸入許可

先般來商工省に對しては來年度輸入量總計一二六〇萬ピクル以外に日伯棉花取扱分一八萬ピクル（六萬俵）に對し

實際問題

建前で工作し

取得したい

としては果し

て一年間の總

たが商工省としてはこれは絶對に不可能なりとの事によりそれでは右總量中割當量たる六割の中日伯に一八萬ピクル丈け優先的に許可される樣懇請したが他棉花同業者の反對からこれも不可能となつた

併し來年度棉花輸入總量は一二六〇萬ピクルであるが月額一〇五萬として每月許可を實行するものとのみでまたこの先何等具體的規定も出來て居らず

數量を短期間に許可される望みはなく又自由量によるも大量の棉花は短期間に賣約すること不能の狀態となつて居る右のため當地支店でも遂に青田貸は斷念せざるを得なくなり、各工場は賃貸し、日本へ送る割當量棉花は同地市場で買つて送られる由傳へられてゐる

パラグワイ國で邦人青年射殺さる

パラ拓移住地の慘劇

去る十三日パラグワイ國パラ拓移住地事務所勤務鈴木吉通（三三）君は植民地からアウスソン市の事務所へ歸る途中何者かに射殺された旨昨十五日パラ拓へ入電あつた

鈴木君は本年六月中旬拓務理事官田口誉次郎氏の秘書として聖市からはるばる赴任したもので、衞、西兩國語を解する將來有爲の青年であつたパラ拓移住地では同君のため

可愛がつて下さい：お人形使節のメッセーヂ

名も「富士太郎」君に「さくら」さん

晴れのお人形使節としてはるばる海越へて訪伯する大和人形一對は「富士太郎」君「さくら」さんと命名され盛大な送別會を催され出帆來る二十三日着伯することは既報の通りであるが、富士太郎君の着衣は鼠小目模樣紋付羽織袴姿で袴は西陣織羽織及び着物は羽二重、また「さくら」さんは錦紗縮緬刺繍總模樣の着物に西陣織の帶をしめ紋はその名の如くさくらの五つ紋の美しい人形である

なほ到着の上は玩具展覽會主催者側のイビランガ慈善團體及び總領事館で盛大なる歡迎會を催すがお人形使節は左の如きメッセーヂを持參し伯國の皆さんへ挨拶してゐる

〔寫眞は日本に於けるオモチヤ群にかこまれた盛大な送別會〕

メッセーヂ

私達は今一萬二千浬の海を渡つて私達の國とは地球の反對側にある遠いブラジルに參りましたが此處にはもう私達の國の人達が大勢ゐてブラジルの皆さんから大變に可愛がられてゐるのですから私達のやうな幼いひとり旅の者でもちつとも淋しいとも悲しいとも思ひません、それどころか大勢ブラジルのお友達として皆さんが私達を訪ねて下さるのが却つて日本に居た時より樂しい位です、私達は學校の先生から世界中で日本と一番仲よしの國はブラジルだと敎へられましたが來て見るとやつぱり本當だつたと思ひます、どうか皆さんこの上とも仲よくして可愛がつて下さい、そしてブラジルと日本とが何時までも仲よしの國であるように致しませう

美田を殘す？地主になつたテナー

トレスバラスに二十域

奥地に於ける獨唱會開催の傍視察をした我れらのテナー藤原義江はブラジル農村にすつかり惚れ込んでしまひ、奥地農村に住んでこそブラジルに來た甲斐があると誰彼をつかまえては盛んに說き廻つてゐたが、先づ實踐とまさか子孫に美田を殘すわけでもあるまいがブラ拓トレスバラス移住地內の二十アルケールの土地を十六コントスで買ふことになり現金で三コントを拂ひ込んで地主樣になつた

▼…先輩海興が移住奬勵のために募集した唄に「ガツ・晉頭も朗らかに……」とあつたが、ガツトはブラ拓さんですヨ

× ×

あるがこれを一手に取扱つてゐる大澤さん、今年は百コント儲けるんだと大氣焰

▼…獨逸の一化學者が今度石炭を原料として…ヤボンを製造することに成功、効能は現在の動植物性のものに比して數等よろしいと

▼…日本から訪伯するお人形使節の名は富士夫君となつてゐたが、發音がどうもかんばしくないといふので總領事館で富士太郎と改名してしまつた

▼…サントス訪問した坂根總領事を迎へたサントス在留邦人は一昨夜潮ホテル廣間で歡迎會を開催、九十餘名出席十一時半散會し盛大なものであつた

裁縫教師檢定試驗

女性の憧れの的裁縫教師檢定試驗は去る一日からプラス區の職業學校で行はれてゐたが一七人、竹內洋裁六人、信愛高等女學校から廿一人、小林三、合計五十五人が見事合格した

盛大なる移住地葬を營んだと

本田初子、横山登和子、松隈菊江、耳キクエ、日野壽子、和氣都、西住芳枝、大石千代子、相場眞嬉子、長野玉枝、崎山文子、岡本良枝、稲田光枝力丸うめ、相川朝子、森光敏子、佐々木美代、田中靜江、田中數江、田中菊江

獄窓からか……日支事變を心配

子供へは細々父性愛

既報、昨年ソロ線パラグワスーカマラーダを撲殺死體を隱藏したかどで徵役十二年に處せられた小笠原巳次郎氏は目下聖市刑務所に收容されてゐるが、獄窓にえがくのは家に殘して來た子供たちのことばかりで最近妻女いまさん宛の手紙にも學齡期の末子は學校に入れ子供達はいりけない樣立派な者に育てゝくれとあり、また、子供等に對しては兄弟仲よく母親の言ふことをよく聞きわけて父親の歸る日を待つてゐてくれと父性愛が細々と書き續られてあつた他、日支事變のことが氣がかりになると見えどうなつたか狀況を知らせてくれと書いてあつた

十六校兒童成績品展覽會

大正小學校で

サンパウロ區敎育協議會及び區內邦人小學校十六校の兒童成績品展覽會を開催することとなつた

ソロ汎……少年野球……

サンパウロ敎員會では十五日より五日間大正小學校に於て戰に臨んだ、晴れの優勝戰は戰三勝で決勝

汎ソロ少年野球大會は七八九日に亘つて行はれたがA組ブ・アルデンテ軍二戰二勝にて居殘りB組中央軍三戰二勝にて決勝戰は中央軍に揭り連勝成つた、閉戰一時三十分、戰績左の通り

プ0012011中0202002……6A—5

攻守盃　中央軍
打擊盃　ブ・アルデンテ軍
守備盃　サウーデ軍
▲個人勝打擊
一等（金・七八）溝部忠行（中）
二等　古川誠（中）
同　小野志（中）
三等　青木正（ブ）
同　一等　桂川弘彦（ボ）
二等　北谷寛（サ）
同守備
同攻守賞

出征慰問團

十四日集會

過般月支事變の緩く限り月掛獻金をなすべく生れた出征軍人慰問團では去る十四日午後七時より日本倶樂部に於て十一月分の決算報告の集りを催したが同團の叫びに應じ遠く北パラナ日會では加入する旨申込んで來た

連覇成る

央中軍

バスケトス

サンパウロ敎員會では十五日午前十一時半、園田球舘のプレーボールに少年至純の球戰はプ軍先攻で始されたが遂に六A對五で凱歌は中央軍に揭り連勝成つた、閉戰一時三十分、戰績左の通り

ミシンは國產 イムペリアル
Caixa 3132 S.Paulo

神棚佛壇 專門
家具一切
聖市ビネイロス・フエルナン・ジイヤス街八番
中野製工所

實費分讓
婦人病、胃腸病、皮膚病
溫泉エキス分讓す
說明書送る 聖市郵函四二一八
小田鏞一郎

A Preferida na Roda da Sorte
クリスマス廿二日 二千コント フエデラール
年末三十一日 千コント パウリスタ
……下さい……當籤濕れるまで破かずクーポンを取り更へてエツテエツテ

急募
經驗ある職人　壹名
見習　四、五名
但し十五、六歲以上の男子
右好條件を以て雇ひ度し
御希望の方は
チンツラリア コスモス
サントアンドレ驛
キンゼノヴンブロ街四四

木苗のんかみ 各種
部森は太苗
聖市郵函二〇三
リは又
ワワイラサイラ郵函一六

福屋旅館
運動具なら一切取揃へます。しかも安く又良い買物は
エスポルテ・ナシオナル
日本人部

急募
洗濯職人及見習四五名
右好條件にて雇ひ度し
御希望の方は
チンツラリア
ソールナツセンテ
R. Al. Glette 1018
Tel. 5-4741
São Paulo

Ao Esporte Nacional
Rua São Bento 256
Caixa Postal 2846
SÃO PAULO

カマラーダ
野菜作りに經驗有る青年
右好條件にて雇ひ度し
御希望の方は左記へ
森脇高市
カンタレイラ線ガルーリヨス驛

急募
埋方出張員、月給の外に歩合あり、詳細面談、午後二時—五時
事務所
聖市サンベント街三九二階八號室

急募
二名
郊外バタタ作り向き青年
御希望の方は左に御來談下さい好遇を保證します
横田洋服店
聖市コンデ・ド・ビニヤール街六一

伯國齒科診療所
診察時間（自午前八時至午後六時）
齒科醫　ベソザリオ・ボ・アルメイダ
納見三千三
マリリア市カンポス街六（郵便局上）

破魔式強力噴霧器
輕快◇能率◇堅牢
遙に獨逸品に優る！
◆各部分品在庫豐富◆
年每に改良し日增に需要を增す
⊙噴霧器破魔式時代來らん
破魔兄弟商會
Caixa Postal, 5537 - Tel. 4-4661
Rua Paula Souza, 124 — S. Paulo
型錄御申込次第送呈

ELECTRA O MELHOR RELOGIO SUISSO
UNICOS DEPOSITARIOS JOALHARIA CASA CASTRO
寶石商
カーザ・カストロ
總領事館、ブラジル拓植組合、海外興業會社、各地小學校并に運動團體より御買求めの榮を賜る

代理店變更廣告
從來戶由氏取次致し居り候處のウニヴエルサル建築會社代理店本人病氣の爲外人代理店ルイス・マグリヨニエス氏へアルバレスマツシヤード郵便局長）に每月の掛金御拂込被下度廣告致し候
十二月十三日
ウニヴエルサル建築會社
アルヴアレス マツシヤード
在植民者一同

Armazem Kaiko Ltda.
Rua da Cantareira, 546
Caixa Postal, 1602 S. Paulo
農産物委託販賣
各位の御便利を計るためコニエシメントに對し御融通申上ます
アルマゼン海興
サンパウロ市
カンタレイラ街五四六
電話　四—六五四四

Bar e Restaurante LEÃO
Av. S. João, 284（郵便局近く）
最も美味の御料理はこゝ
朝十時半より夜一時迄
大衆御値段
極上カンジヤ一ミル五百

大阪商船
發着廣告
日本へ
北米經由　らぷらた丸　一月廿日
南阿經由　あふりか丸　一月廿四日
神戸着　一月廿一日
日本へ
北米經由　らぷらた丸　一月廿日
南阿經由　あふりか丸　一月廿四日
神戸着　一月廿一日
ケーブタウンより　あふりか丸　神戸發　十月廿六日　サントス着　一月三日
リオより　らぷらた丸　神戸發　十月十日　サントス着　十月三日
聖市 Theobor Willo & Co. Ltd.
Largo do Ouvidor, 2
Wilson Sons & Co. Ltd.
Avenida Rio Branco, 37
右代理店の外御歸國手續の世話乘船切符購入等は指定仲次旅館が無料御取扱致します
サントス 伯國大阪商船會社
(Soc. de Navegação Osaka do Brasil Ltda)
Rua Calade do Toledo, 31 Santos
詳細は細下記代理店へ
又は本社へ

大阪商船會社指定切符取次旅館組合
市ストンサ
平和館　プラサ・ジェゼ・ポンファシオ街二
三笠旅館　プラース・クーバス街三六番　電話二九五八番
成功館　セナドール・フエジオ街三三　電話五二五五番
潮ホテル　プラス・クバス街二三九番　電話五一八一番
毋國行便船
北米經由　らぷらた丸　內何れかへ御申込み願ひます、出國手續切符購入、荷物積込、乘船に必要な諸手續一切無料にて御世話いたします
南阿經由　あふりか丸　サントス發一月廿二日
サントス發一月四日
市ウンバンサ
旭旅館　アラメダ・クレベランド街一五番　電話五—三二八〇番
常盤旅館　コンセレイロフルタード街二番　電話二—三六九〇番
東京館　マウア街一九一番
末廣旅館　コンデ・ド・ビニヤール街一六番　電話二—五八三八番

中將湯
婦人藥の權威
澁刺たる健康と美を創る
中將湯の聲價は世界の港へ
逆上頭痛　めまひ　足腰冷込　月經不順　下腹痛　ヒステリー　効能　寒冷子宮病　こしけ　虛弱しびれ　息切　眩暈　起臥困難
代理店　サンパウロ・ヤマ
本舗　東京市日本橋　株式會社　濱村順天堂
澁木商店
有名藥店にあり

NIPPAK SHIMBUN

Diario Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXIII — São Paulo — 5.a-feira, 16 de Dezembro de 1937 — Num. 1.281

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA

DIRECTOR — GERENTE
Masaaki Udihara — Alfredo Takeuchi

Redacção — Administração e Officinas
Rua Maestro Cardim, 169
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 375
Endereço Telegraphico: "Nippak"

SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3926
SÃO PAULO — Brasil

Assignaturas

PARA O BRASIL

Por anno	30$000
Por semestre	16$000
Numero avulso	$500

PARA O EXTERIOR

Por anno	95000

Annuncios

Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para annuncios nesta folha

O Japão é um dos melhores mercados para os productos brasileiros

O "Correio Paulistano", publicou, na sua edição de 10 do corrente, a seguinte noticia sobre a importancia do Japão como mercado para os productos brasileiros:

"O Japão é, como se sabe, dos melhores mercados, no momento, para os productos brasileiros. A prova está em que, só no 1.o semestre do corrente anno, o imperio do Oriente adquiriu 1.633.680 kilos de algodão.

Segue-se o café, com 1.253.952 kilos. Importou mais uma variedade consideravel de artigos, tudo no valor de 4.355.794 yens. Durante o alludido periodo de 1937, o Japão recebeu de diversos paizes 604 milhões de kilos do chamado "ouro branco", empregando nisso a somma de..... 630.715.186 yens. Os dados obtidos não incluem as entradas de mercadoria in lima, a que mais se consome no Imperio, pelo porto de Yokaichi, calculadas em 16.887.000 kilos e estimadas em 16.118.852 yens, nem tão pouco as de outras procedencias, cuja quantidade foi de 13.618.000 kilos, avaliados em 14.819.061 yens. A India detem 50% do fornecimento dessa materia prima para os nippões. Os Estados Unidos concorrem com 34 5%. O Brasil compete com a China e com o Perú, os 3 com 8% cada qual. Kenya, Ughanda e Tanganik 2%, approximadamente.

Emocionante enthusiasmo popular em Tokio pela tomada da capital da China

Communicados officiaes — O chefe de E. M. do Exercito felicitou os commandantes Matsui e Hasegawa — Homenagens aos mortos

Tokio, 14 — Domei — Communicado do Grande Quartel General:

"As forças imperiaes completaram a tomada de Nankin, capital inimiga, ao anoitecer de hontem".

Shanghai 13, — Domei — Communicado da esquadra Japoneza:

"As forças japonezas tomaram Nankin, completamente, ao anoitecer de hontem. O pavilhão nipponico tremulou bem alto, e a grandiosidade das nossas forças tomou conta do monte Purpura".

Shanghai, 13 — Domei — A marcha triumphal das forças imperiaes na cidade de Nankin dar-se-á dentro de tres dias. As forças de terra, mar e ar, realisarão, conjuntamente, a entrada historica á ex-capital chineza.

O principe Kanin felicita os commandantes Matsui e Hasegawa

Tokio, 14 — Domei — S. A. o pricipe Kania, chefe do Estado Maior do Exercito, enviou telegrammas ao general Matsui, comandante das forças terrestres e ao almirante Hasegawa, commandante da esquadra japoneza em operação na China, felicitando-os calorosamente pela tomada de Nankin. S. A. salienta o heroismo dos soldados Imperiaes, a sua acção rapida e sua fidelidade para com S. M. o Imperador, rendendo, ao mesmo tempo, profunda homenagem aos gloriosos defensores da Patria, mortos em guerra.

Indescriptivel o enthusiasmo popular em Tokio

Tokio, 13 - Domei - Nankin, tida como fortaleza inexpugnavel, cahiu afinal em poder das forças nipponicas. O "banzai" pronunciado enthusiasticamente pelo primeiros soldados que completaram a occupação, ainda sob o echo dos ultimos canhões que fumegavam nas redondezas da cidade, foi transmittido, incontinenti, pelas ondas hertzianas a esta capital. Foi a scentelha numa caixa de polvoras! O povo da capital nipponica que esperava o grande acontecimento, explodiu numa alegria incontida. Edições extraordinarias dos jornaes surgiram num abrir e fechar d'olhos. O radio não ficou atraz. Transmittiu a noticia, com a maxima rapidez. As explosões de "banzai" estremeceram todos os centros e bairros, todas as casas, as ruas e praças e organisaram-se passeatas nas principaes vias publicas. Aos ministerios da Guerra e da Marinha dirigiram-se massas populares que acclamavam os heroicos soldados do Nippon.

Visitas aos templos nacionaes

Tokio 14 — Domei — Na manhã de hoje, as guarnições da capital e o povo em geral, realisaram uma romaria aos templos Meiji e Yasukuni, afim de render homenagem aos bravos defensores da patria, mortos nas guerras.

O general Sugaiyama, ministro da Guerra, esteve no templo Yasukuni, onde prestou sua homenagem á alma dos soldados tombados nos campos de batalha. Mais de um milhão de pessoas, representando escolares, estudantes de escolas secundarias e superiores, associações civicas de todo o paiz, organisaram um desfile, dirigindo-se em primeiro logar ao Palacio Imperial e a seguir visitaram o templo Yasukuni, á séde do Grande Quartel General, dando vivas enthusiasticos ao brilhante feito das forças imperiaes.

Novo governo na China do Norte

Foi organisado em Pekin o "Governo Provisorio da China"

A proclamação do novo governo

Pekin, 14 (Domei) — Com o inicio das hostilidades, a 7 de Julho do corrente anno, a antiga ordem politica da China do Norte perdeu immediatamente a sua autoridade. Com a fuga do exercito de Sung-Tse-Yuan, na China do Norte não mais havia nenhuma autoridade militar ou politica. O povo manifestou, desde então, o seu ardente desejo pela formação de um novo governo. Com o desenrolar dos acontecimentos, chegou agora o momento opportuno para a constituição do novo governo. Na noite de 2 do corrente, tendo terminado todos os preparativos, realisou-se a posse do novo governo, que recebeu o nome de "Governo Provisorio da China"

O Governo Provisorio terá como base fundamental de sua orientação a independencia dos poderes executivo, legislativo e judiciario superintendidos pelas commissões respectivas.

O novo governo adoptará uma bandeira de cinco cores, e terá como capital a cidade de Pekin.

A proclamação lançada pelo novo governo

Pekin, 14 (Domei) — O Governo Provisorio da China, iniciou suas actividades logo após o acto da posse e lançou a seguinte proclamação:

1.° — "O Governo Provisorio repelle a politica de partido unico adoptada pelo partido Nacionalista e restabelece a politica verdadeiramente democratica;

2.° — Repelle, de modo absoluto, o communismo;

3.° — Com o objectivo de atevantar o espirito de sã moralidade oriental, procurará intensificar as amisades com os paizes visinhos;

4.° — Explorando a riqueza natural e activando a industria e o commercio, procurará melhorar as condições de vida do povo;

5.° — Com o fim de proporcionar o beneficio do novo governo a todos, receberá de bom grado, a contribuição de todos os elementos aproveitaveis na administração publica".

Novo Ministro do Interior

Tomou posse, o almirante Suetsugu, naquella pasta

Tokio, 14 (Domei) — O sr. Baba ministro do Interior, que se achava em tratamento, apresentou hontem seu pedido de demissão. Em sua substituição foi nomeado o almirante Nobumasa Suetsugu.

Tokio, 14 (Domei) — S. M. o Imperador, presidiu ao acto da posse do novo titular do Interior, almirante Suetsugu, com a presença do primeiro ministro, sr. Konoye.

Chronica Epistolar do Nippon

O Mandchukuo em face do conflicto sino-nipponico

(Especial para o NIPPAK)

(Continuação)

A attitude da imprensa dos Russos Brancos foi conhecida quando publicaram, em Harbin a sua proclamação referente ao conflicto sino-nipponico, datada de 31 Julho p. findo, concebida nos seguintes termos:

"Nós, os membros da imprensa dos Russos Brancos, estamos estreitamente ligados aos altos interesses do Mandchukuo e estamos gratos á protecção effectiva do governo nipponico, que nos assegura dias de paz e trabalhos quotidianos, em terra de paz. E' excusado dizer que este estado de coisas depende exclusivamente da honrada intenção do Nippon que mantém no Extremo Oriente a paz e a ordem de que tanto necessitamos. No entanto, somos forçados a declarar que esta paz e ordem teem sido perturbadas, recentemente, pelas actividades condemnaveis do governo nacionalista de Nankin.

Não resta a menor duvida de que atraz de tais actividades estão em acção as mãos incognitas de Moscow. Por isso, o nosso desejo ardente é que a poderosa armada nipponica extermine com o ficticio poder governativo de Nankin e conseguintemente liberte o Extremo Oriente da sanha insaciavel das uahas moscovitas.

Nós, jornalistas russos brancos de Harbim, estamos decididos a tomar quaesquer medidas, mesmo as mais extremas, no sentido de repellir as actividades secretas dos communistas, que attentam contra a paz e aproveitamos a opportunidade que se offerece para fazer uso das nossas pennas em defesa da gloriosa força armada nipponica, fazendo todo o possivel para clamar ao mundo inteiro a rectidão da politica nacional do Nippon."

A proclamação acima não passa de um exemplo vivo. Os russos brancos estão devéras indignados com a attitude tomada pela China, em face dos recentes acontecimentos e fazem ardentes votos pelo que o fogo acceso atraz da Great Wall cesse o mais breve possivel. Admais, são unanimes em reconhecer a justiça dos castigos militares promovidos pelas forças nipponicas na China, apoiando incondicionalmente a sua attitude correcta. Esta tendencia está, aliás, manifestada por varias formas. Daremos, pois, alguns exemplos.

4) — Contribuições pecuniarias e de outros materiaes

O Nippon vem recebendo, de todas as partes do mundo, numerosas contribuições de dinheiro e outros materiaes, sendo que as ultimas são representadas, na maioria, por "imon bukuro" (saccos de consolo.)

O Mandchukuo não ficou, tambem, alheio á manifestação de solidariedade tão altamente significativa, tendo reunido numerosos grupos de contribuições, ora pecuniarias, ora de outros materiaes. Os funccionarios publicos foram os primeiros a se inscreverem nessas contribuições, as quaes não nos foi possivel mencionar aqui, sem omissão.

Os 10.000 trabalhadores chinezes e mandchús da Anshan Showa Steel Works offereceram uma somma de 1.000 yens ou sejam 10 sens "per capita", por intermedio do seu representante, sr. Chang. Por occasião da entrega, a administração da fabrica manifestou o seu elevado prazer por esse acontecimento. Este episodio chamou especial attenção por isso que a maioria dos seus contribuintes ou são de Hopei ou de Shantung.

Até ha sete annos atraz, os habitantes da então Mandchuria viviam em constante sobresalto, ameaçados pelos Lampeões chinezes do Norte. Entretanto, desde a fundação do Mandchukuo, se viram perfeitamente protegidos pelas forças nipponicas. Para manifestar a sua gratidão ao Nippon, os habitantes da prefeitura de Susunghan entregaram ás auctoridades municipaes 20 dos seus cavallos.

A Associação Feminina de Mandchukuo e a Associação dos Coreanos Residentes na Prefeitura de Chintai (Provincia de Kirin) contribuiram com 500 e 200 yens, respectivamente, para serem applicados na defeza nacional.

O Departamento dos Russos Brancos, com os seus membros calculados em perto de 1.000, vem emprestando o seu apoio ás tropas nipponicas, em varios sectores. Recentemente, realizou um concerto musical, contribuindo com o seu producto á causa nipponica. Quando teve lugar a manobra anti-aerea, os russos residentes organizaram corpos de defeza anti-aerea e participaram activamente dessas manobras, auxiliando as auctoridades em todos os sectores.

(Continúa)

御用盗異變

【百四十五】

武崎伸平（北富三郎畫）

勤王萬歲（五）

栄次郎の後から、群衆に道を開けさしやつて来た松平忠利は、これも三人の隊士達が女盗と呼げる女が、自分の弟陽の慰人である勝子と知つて、愕然としたが、

「しかと女盗に相違ないかッどうぢや？」

流石無法者の牧田惣平も、隊長の松平忠利と知つて、すくみ上りながら、

「いえ、その、拙者は確な事は……」

と、へどもどした。

「確かな事が判らぬに、他人を盗賊呼ばはりは出来ぬ」

と、松平忠利——。

「いや、その、祖父江殿が、左様申されましたので……」

「なにつ、祖父江が？……」

栄次郎は凝視してゐたが、

「よしつ、屯所へ引けつ」

何か考へる所があつたものと見えて、きつぱりと命令した。

忠利は、勝子が在る以上、或ひは貴殿の陽も？——と、不安な思ひできつとなつて、江戸屋の店先に入つたが、その場の双使を一目見るなり、忽ち、

「あつ！」

と叫んで、立ち止まつた。

そこには夢寐にも忘れぬ愛弟の陽が、袴田重俊、勝見要助、名倉貞平の三人にして大太刀を大上段にふりかぶつてゐるではないか——。

陽は、勝子を奪取されて、

「逃すな、討洩らすなつ！」

追つて行く袴田達へ、鋭く下知した忠利の顔は、蒼白一

陽の逃れ去つた奥の方から聞えて来る剣戟のひゞきに聞き耳を立てながら、彼は微に呟いた。

一方、敏捷な、若い牝鹿の如く祖父江の毒刃から裏口迄逃れ得たお澄は、水口の傍に潜んでゐた猿の長太に、突然パッと組つかれた。

「御用だつ！」

「なにつ！」

サッと、小太刀を閃かさうとした彼女の腕に、

「御用だつ！」

清八が、傍から新けよりざま、サッと捕縄を投げた。

「ゐあつ！」

キリ〳〵と、利腕に生きた長虫の様に絡みついた捕縄に

タッ、タッと奥へ逃れ入つた

引かれてよろ〳〵とよろめくところを、長太がサッと足を掬んで組伏せた。

「捕つた！」

と、二人はうれしさに思はず叫んだが、その時、

「御苦勞、御苦勞」

と、殊がして、そこへ、源太が落ち着き拂つて姿を現はした。

「立てつ！」

「……」

「やい、立たねえかッ……」

お澄は仕方なく立ち上つた

「歩けッ！」

ピシリ縄尻が、彼女の肩に鳴つた。

「あつ！」

お澄はよろめきかけたが、危く踏み止まつて、唇を噛みながら、源太の顔を睨んだ。

「今更おつかない顔をして睨んだつておつゝかねえぜ、ハハ……」

源太は上機嫌だつた。

「長い間骨を折らせたが、もう年貢の納め時だ——観念するがいゝや……」

源太達は意氣揚々とお澄を引立てゝ行く……。

炭屋 八百屋 賣度し

店舗に續き住宅土地附賣度し

盛業中容易

家庭事情の爲止むなくは

仕入用のカミニョン（小型）御入用の方は付譲として格安に賣ります

御希望の方は

P. Conde do Pinhal, 154

日伯社出張所へ

社告

バラナ方面 有田精二
ウエンセス 安田総雄
サンエスキウ 田中國雄
カンエスランチヤ 金森行雄
ソロエ延長線（廣告係）手島明巳
パ延長線 伊藤二郎
パリリア方面 金子佳央
聖市外郊 張貝
有各出張員を出張致させ居ります、諸賢の御配慮を願上ます

優勝旗

御用済の優勝旗、堂々たるものを御覧の通りの圖案で格安に製作致します、御問合せ及び御注文は

日伯社營業部

K. K. c/o Nippak Shimbun
Caixa 375 - S. Paulo